

# 沖永良部島でラジオ工作教室を開催 ～奄美群島日本復帰70周年・国頭岬灯台50周年～

令和5年10月29日  
奄美海上保安部



奄美群島日本復帰  
70周年

奄美群島は、今年で日本復帰70周年、そして沖永良部島の最北端の海のみちしるべ国頭岬灯台も設置から50周年を迎えます。沖永良部の皆様のこれまでの海上保安業務へのご理解とご協力に感謝を込めて、10月29日、和泊町中央公民館で、ラジオ工作教室を開催、沖永良部の小学生20名と保護者らが参加しました。

工作教室は、日本無線(株)のボランティアスタッフと海上保安部職員のサポートで行いました。いよいよ工作開始、子供達がラジオキットの包みを開くと、「ホントに作れるかな？」不安の声が上がりました。アンテナのコイル巻きや半田ごてを使って部品の取付けを始めると、雰囲気は一転、真剣な空気に包まれました。

完成して、ラジオから音が聞こえると、満面の笑み、イヤホンに耳にあて、地元のラジオ放送を夢中で聞き入りました。奄美海上保安部は、地域の皆様との絆を大切に、安全安心に努めます。

日本無線(株)のボランティアスタッフの皆様のご協力、(公社)燈光会と(一財)日本航路標識協会のご支援に深く感謝いたします。



完成したラジオに満面の笑み



聞こえたよ！



工作中